

住木技発第691号  
令和6年12月4日

都道府県 林務担当部局担当課長 殿  
都道府県 住宅担当部局担当課長 殿  
木材・木造住宅関係団体 御中  
木材・木造住宅関係試験研究機関 御中

公益財団法人日本住宅・木材技術センター

令和6年度国土交通省補助事業 住宅・建築物カーボンニュートラル総合推進事業  
(うち、住宅・建築物カーボンニュートラル総合推進事業に係る調査、普及・広報を行う事業)  
**「中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい維持保全・維持管理の  
考え方と設計等の工夫」WEB講演会のご案内**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

公益財団法人日本住宅・木材技術センターは、令和6年10月に、建築主が建築物の木造化・木質化を検討する際に知りたい木材の経年変化、維持管理方法、コストなどの情報をまとめた資料「中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい維持保全・維持管理の考え方と設計等の工夫」を発行しました。

この資料のさらなる活用に向けて、関東学院大学名誉教授の中島正夫先生に解説いただくWEB講演会を下記のとおり開催いたします。

貴所属職員のご聴講を賜りますようお願い申し上げますと共に、傘下の業界関係者にも幅広くご周知いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：令和7年1月29日 14時から令和7年2月28日まで  
開催方法：公益財団法人日本住宅・木材技術センターYouTube 公  
式チャンネルでの動画公開

(CPD 単位の付与を希望する方向けに、令和7年2月  
中旬(予定)公益財団法人建築技術教育普及センタ  
ーの建築教育動画としても配信予定)

添付資料：チラシ

**印刷・製本した資料の入手について**

「中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい維持保全・維持管理の考え方と設計等の工夫」の印刷・製本した資料を希望する場合は、印刷・製本の申請をして許可を得れば、申請者が印刷・製本できるようになります。詳しくは担当までお問合せください。



担当：研究技術部 佐野  
TEL 03-5653-7581

# 中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい 維持保全・維持管理の考え方と 設計等の工夫



建築物をつくろうとする方が木材の使用を考える際に、これまでは木材の経年変化や維持管理方法・コストの情報を十分に得ることが難しい状況でした。そこで令和5年度国土交通省補助事業の「木造建築物の適切な維持・管理情報の提供事業委員会（委員長：大橋好光 東京都市大学名誉教授）」において、既存建築物の事例の調査、耐久性確保のための留意点の整理等を行い、令和6年度にその成果をまとめた資料「**中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい維持保全・維持管理の考え方と設計等の工夫**」を発行しました。

この講演会では「**中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい維持保全・維持管理の考え方と設計等の工夫**」をWG主査として中心となってとりまとめられた中島正夫 関東学院大学名誉教授に、背景や効果的な使い方、解説等ご講演いただきます。

## WEB講演会

事前  
申し込み  
不要

期間中  
いつでも  
無料

建築主（事業企画担当・維持管理担当など）、  
設計者の方にぜひ聴講いただきたい講演会です。

開催日時

**令和7年1月29日14時から**

※ 聴講可能期間：令和7年2月28日まで

聴講方法

事前申し込みは不要です。  
公益財団法人日本住宅・木材技術センターの  
YouTube公式チャンネルから聴講してください。

※ CPD単位の付与を希望する方は、公益財団法人日本住宅・木材技術センターの「木材を使用した中大規模建築物の維持保全・維持管理」のページをご覧ください。

プログラム

主催者挨拶／公益財団法人日本住宅・木材技術センター  
来賓挨拶／国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室  
「中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい  
維持保全・維持管理の考え方と設計等の工夫」解説等  
／関東学院大学名誉教授 中島正夫

聴講用QRコード



(公財)日本住宅・木材技術センター  
YouTube公式チャンネル

資料用QRコード



木材を使用した中大規模建築物の  
維持保全・維持管理のページ



公益財団法人

日本住宅・木材技術センター

# 中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい 維持保全・維持管理の考え方と 設計等の工夫

## 発行のご案内

建築主(事業企画担当・維持管理担当など)、  
設計者の方にぜひ活用いただきたい資料です。

建築物をつくらうとする方が木材の使用を考える際に、これまで木材の経年変化や維持管理方法・コストの情報を十分に得ることが難しい状況でした。そこで令和5年度国土交通省補助事業の「木造建築物の適切な維持・管理情報の提供事業委員会(委員長:大橋好光 東京都市大学名誉教授)」において、既存建築物の事例の調査、耐久性確保のための留意点の整理等を行い、令和6年度にその成果をまとめた資料「中大規模建築物に木材を使用する際に知っておきたい維持保全・維持管理の考え方と設計等の工夫」を発行しました。

○木造建築物の適切な維持・管理情報の提供事業委員会委員  
敬称略・順不同

東京都市大学名誉教授 大橋 好光<委員長>  
関東学院大学名誉教授 中島 正夫<WG主査>  
宇都宮大学地域デザイン科学部 教授 中島 史郎  
一般社団法人不動産協会  
一般社団法人日本建設業連合会  
一般社団法人JBN・全国工務店協会

### 本編

CASE

事例

1

はじめに

2

中大規模木造建築物に木材を使用する際に知っておきたい  
維持保全・維持管理の考え方

3

木材を利用した部位別の維持保全・維持管理の考え方と  
設計等の工夫

4

(参考資料) 木材を利用した場合のコストシミュレーション例

付録

中大規模木造建築物等を対象とした維持保全・維持管理の  
実施状況等ヒアリング調査の概括

### 技術情報資料編

1

技術情報

2

参考情報(木材利用時に耐久性、維持保全・維持管理を  
検討する際の参考となる書籍等)

公益財団法人日本住宅・木材技術センターの  
「木材を使用した中大規模建築物の維持保全・維持管理」の  
ページ(<https://www.howtec.or.jp/publics/index/437/>)  
からダウンロードできます。

ダウンロード  
無料



公益財団法人

日本住宅・木材技術センター